

AIエージェントで、 仕事はどう変わるのか？

AIが「**考え、動き、仕事を進める**」時代へ



AIに任せられる仕事（得意なこと）



- ✓ 大量の情報を処理・整理する
- ✓ データを分析・分類する
- ✓ 定型業務を繰り返す
- ✓ 資料や文章のたたき台を作る
- ✓ 複数のツールを連携して実行する



人が担う仕事（重要な役割）

- ✓ 目的やゴールを設定する
- ✓ 例外や違和感に気づく
- ✓ 品質を判断・評価する
- ✓ 最終的な意思決定を行う
- ✓ お客様や相手の立場で考える



成功のポイント

- ✓ 業務プロセスの設計
- ✓ 適切な役割分担
- ✓ 人による確認 (Human-in-the-Loop)
- ✓ 継続的な改善



AIに仕事を奪われるのではなく、**AIに仕事を任せる。**
そして人は、**一つ先の仕事**をする。

一緒に、未来を
つくりましょう！

01 AIエージェントとは？

「答えるAI」から「仕事を進めるAI」へ

従来の生成AI

人が質問する

↓

AIが回答する

↓

人が次の操作を行う

基本は「1回の指示 → 1回の回答」。

AIエージェント

目的を受け取る

↓

必要な情報を集める

↓

複数の処理をつなぐ

↓

次の行動まで進める

人の役割

目的・ルールを設定

例外を判断

品質を確認

最終承認

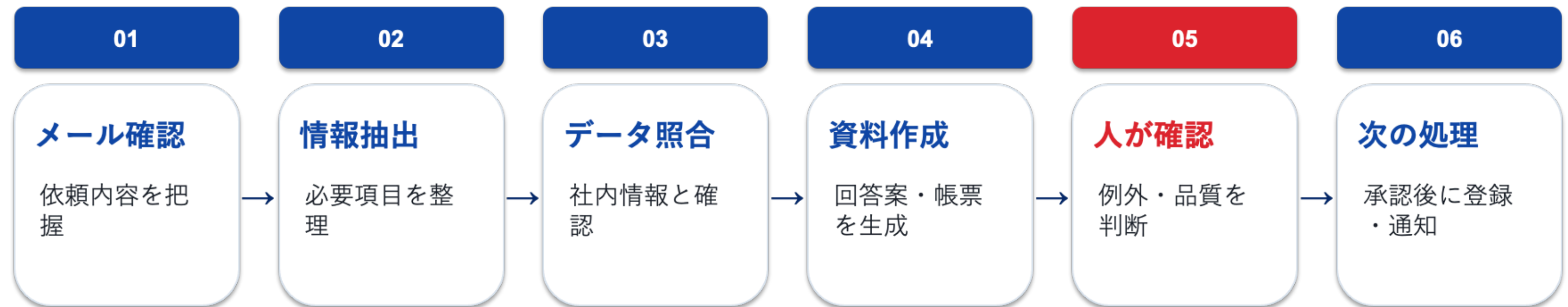
改善を設計

AIが「考える・計画する・実行する」を、業務フローの中で担うようになります。



02 AIエージェントで、仕事はどう変わるのか？

人が一つずつ操作する業務から、AIが処理をつなぐ業務へ



人は「作業する人」から、「AIに仕事を任せ、判断し、改善する人」へ。



03 AIエージェントに任せやすい仕事

ルール化でき、複数の定型処理が連続する業務から

情報収集

メール・Web・社内資料から
必要情報を収集

データ処理

抽出・分類・照合・転記

文書作成

メール・報告書・帳票の一次
案

進捗管理

期限確認・リマインド・ステ
ータス更新

問い合わせ一次対応

FAQ参照・回答案・担当振分
け

バックオフィス

請求・申請・登録などの定型
フロー

ポイント：単発タスクではなく「前後の処理」まで含めて設計する。



04 それでも、人が担う仕事は残る

AIエージェント時代ほど、判断・品質・責任が重要になる

目的を決める

何を達成すべきか、ゴールを設定

例外を判断する

ルールでは処理できない案件を判断

違和感に気づく

文脈・感情・文化的なズレを捉える

品質を評価する

正確性・有用性・表現を評価

最終承認する

顧客・事業への影響を踏まえて決断

改善する

失敗を分析し、プロセスを更新

AIに仕事を奪われるのではなく、AIに仕事を任せ、人は一つ先の仕事をする。



05 Human-in-the-Loopという考え方

完全自動化ではなく、人の確認を適切な場所に置く



「どこで人が止めるか」を設計することが、安全性と効率の両立につながります。



06 AIエージェント活用イメージ

業務の入口から出口までをつなぐ

請求・経理

納品数確認 → データ照合 → 請求書案作成 → 人が承認
→ 保存・送付

営業支援

問い合わせ → 顧客情報確認 → 提案資料案 → 担当者確
認 → フォロー

カスタマー対応

質問受付 → FAQ検索 → 回答案 → リスク判定 → 人へ
エスカレーション

データ業務

ファイル受領 → OCR/抽出 → 照合 → 不一致を人が確
認 → 登録

AI品質評価

AI回答生成 → 評価 → NG分類 → 人がレビュー → 改善
データ化

進捗管理

案件取得 → 状態確認 → 遅延検知 → 担当通知 → レポ
ート作成



07 AIエージェント × BPO × KPO

自動化できない部分まで含めて、業務を止めない

AIエージェント

情報取得
ツール操作
定型判断
処理の自動実行

BPO

人による確認
例外対応
安定運用
継続処理

KPO

専門判断
品質評価
原因分析
改善提案

AIだけで完結させるのではなく、「AI+人」で業務全体を最適化します。



08 AIエージェント導入で重要な品質設計

自動化範囲が広がるほど、ガードレールが必要になる

権限管理

AIが実行できる操作・データ範囲を限定

承認ポイント

送信・更新・決済など重要操作は人が確認

評価基準

正確性・有用性・表現などを明文化

ログ・追跡

何を参照し、何を実行したか記録

例外処理

曖昧・高リスク時の停止条件を設定

継続改善

失敗事例をルール・プロンプトへ反映



09 日本 × ミャンマー × AIエージェント

24時間を活かし、人とAIが補完する運用へ

AIエージェント

定型処理を高速化
情報をつなぐ
一次判断
夜間も継続実行

ミャンマーチーム

データ処理
例外確認
BPO/KPO運用
継続的なQA

日本チーム

顧客窓口
要件・品質設計
高難度判断
改善・最終責任

役割を分断せず、品質目標を共有する一つの業務チームとして設計。



10 導入ステップ

いきなり完全自動化せず、小さく検証して広げる



成功の基準は「自動化率」ではなく、品質・工数・顧客価値が改善したか。



1 1 A CAN SOLUTIONSの支援領域

AIエージェントの前後にある「人の仕事」まで支援

業務設計

業務可視化・AI/人の役割分担

AIエージェント設計

処理フロー・承認・例外の設計

AIアノテーション

学習・評価データの作成

LLM Evaluation

AI回答・エージェント出力の品質評価

BPO / KPO

人による運用・判断・改善

品質保証

QA・教育・評価・フィードバック



12 A CAN SOLUTIONSが目指すAIエージェント活用

AIを導入することではなく、仕事をより良くすること

01 | 業務起点

ツールありきではなく、現場の課題・品質・工数から設計します。

02 | 人を残す

重要な判断や品質保証には Human-in-the-Loopを組み込みます。

03 | 改善し続ける

導入後のログ・評価・現場の声から継続的に業務を改善します。

AIに仕事を任せる。そして、人は一つ先の仕事をする。

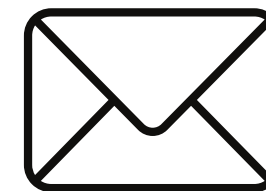


13 お問い合わせ

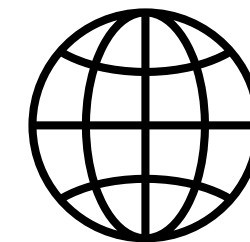
AIに仕事を任せる。
そして人は、一つ先の仕事をする。

AIエージェント × BPO × KPO × 品質保証で、
お客様の業務変革と一緒に設計します。

まずは一つの業務からご相談ください



info@acan-sol.com



<https://acan-sol.com>



2026 © A CAN SOLUTIONS Co.,Ltd.